

PART 16

《ギャラリーの注視を浴びながら立ち上がり、しばらく呆然とする彩》

「…あの、やっぱりこれ以上脱ぐのはちょっと」

「あれ、またそんなこと言うの?」

「約束は守らないとね」「浩が負けたら絶対に全部脱いでもらうって言うってたよな」「みんなを証人にさせてな」

「そ、そうだけど…」 (胸を出してテニスなんて)

「ちよつと可哀そうだけど」「ルールは絶対に変更しない、って言ったの若杉先輩だしね」「すぐにゲームを取り返せばまた着れるんだし」

(そんな、女子なら分かるでしょ? 無理よ)

「早くしないとタイムバイオレーションとるぞ。次はレシーバーだけど、30秒で1ポイントな」

「お、次のゲームも落としたら素っ裸だなw」「おっぱいとお尻はもう見たけど、ついにアソコもw」

「もう、分かったから」 (さつき見られてるんだし…)

《覚悟を決め、両手を後ろに回す彩》

(お願い、誰か止めて……)

「女子部長のストリップw」「さつき見せつけてたんだし、胸くらいいいじゃんw」「色っぽく脱いでねえw」「涙目かわいい!」

「男子、いい加減にしなさいよ」「さいてー!」

《同情の声はあっても止める者はいない》

《両手で掴んだホックをゆっくり外す彩》

(ああ、これは夢じゃないの?)

《胸を隠しながらブラを身体から離す》

《ついにブラを脱いだ彩。手で顔を覆い、腕で乳房を隠す》

(ああ、やっぱり恥ずかしい！)

「おお、ついにパンティだけ！」 「頑張ったねー」

「早くおっぱい見せて」 「ピンクの乳首！W」

「ほんとに下品ねえ」 「かわいいそー」

「脱いだらその恰好で挨拶だよな？」

「せんぱーい、がんばってくださいーい」

「次のゲームとって挽回しましょう！」

「先輩なら絶対勝てます！」 「応援してまーす」

《女子たちから励ましの声と拍手が沸く》

(応援、ねえ) (それって、胸丸出しでテニスしろっ

てことだよなW) (後輩に敵しすぎた報いだなW)

《誰も止めてくれないと観念した彩。手を顔から離して皆に顔を向ける。ただ、両手で胸は隠したまま》

「若杉彩、ゲームを取られたので……ショーツだけで、テニスをします」
（嘘でしょ、こんなの）

「あれ、忘れたの？」
「一枚脱いだら、隠さないで、笑顔で挨拶をするんだよね？」

「確かにそうだったわね」
「可哀想だけど」
「約束だもんね」

「え、そんな……」
（女子も楽しんでる？）

「20秒経過。ペナルティまであと10秒な」

「ペナルティは1ポイントより1枚にしない？」
「パ
ンティ脱ぐってこと？」
「そうしよう！」

「あはは、ひどーい」
「まあそれもいいかもね」
「先輩、負けないでください」
「男子に舐められちゃダメですよー」

「あと5秒。4、3……」

「わ、分かりましたー！」

《数十人の注視の中、ついに手を下した彩。双乳が再び陽光の下に晒される》

「若杉彩、ゲームを取られたので……ショーツだけで、テニスをします」（私、なんて恰好してるの）

「おおー！」「若杉がついにパンティ1枚！」「おっぱい綺麗だね！」「AV出れるよ！」

「先輩、綺麗です！」「男子、エッチな目で見るなー」「ここから挽回です」

「…挨拶はこれでいいですよ。早く次のゲームを」（お願い、早く終わって）

「あの一、決まりでは、笑顔で挨拶、でしたよね？」

「なんか恥ずかしそうで、ちよつと違う感じ」

「確かにそうだな。ルールは守ってもらわないと」（お前ら鬼だなw）

「そんな、これでいいでしょう？」

「やっぱりルールだから」「先輩、守らないとダメですよ」「頭の後ろで手を組んで堂々としたらどう？」

「いいねー、それ！」「賛成！」

（あの弱気な顔w）（もつと苛めなくなっちゃうw）



《皆の空気に逆らえず、パンティ1枚の姿で両手を頭の後ろで組んだ彩。涙目で作り笑いを浮かべる》

「若杉彩、ゲームを取られたので……ショーツだけで、テニスをします」

「くうたまらん！」 「おっぱい強調ポーズ最高！」

「エロ過ぎ！」 「AV出たら絶対買うよw」

「うわあ、色っぽい！」 「すごい、先輩」 「私なら絶対できないかもw」

「これで、いいわよね……」

「ちよつとそのままです。一つ提案があるんだけど」

「何ですか」 「もつと見たいからでしょ」 「エッチ」

「違うよ。さつきから若杉が抵抗するから、次に取られた時の姿を、自分で宣言することにしようぜ」

「いいねー」 「賛成」 「いいんじゃない」 パチパチ

《彩は抵抗するが追加ルールに決定。口上まで指定されてしまう》

「……若杉彩は、次のゲームを取られたら、素っ裸で、テニスをします」 「おお！」 「きゃー」 パチパチ

《第5ゲーム開始。彩はレシーブのため手を離して構えなければならぬ》

(ああ、私、みんなの前でなんて恰好してるの…)

「ついにパンティ一枚!」 「おっぱい見られ放題!」

「腰が入ってないよ」 「おっぱい揺らしてーw」

「先輩、フアイト!」 「最初のポイントが大事ですよ」 「1ゲーム取れば流れ変わりますよ」



(なんだかんだ言ってみんな楽しんでるよねw)

(スパルタの先輩がおっぱい出してテニスだもんね)

(このゲームも時間停止、よろしくな)

(あんまり頼らないですよ。不自然に思われるでしょ)

(時間も無いから、このゲームも一気に取りますよ)

(え、まだ結構時間あるじゃん。あと1枚で全裸だし)

(馬鹿ねえ) (脱がしてから本番ですよ)

(…)

《1ポイント目。浩のサーブはなんとか返され、スト
ローク戦に》

「打つたびにおっぱいプルプルw」「可愛いよー」
「浩、早く決めろよ」「すっぽんぽん見たいなー」

「うわあ」「ちよつと恥ずかしいかもw」「いつもの
若杉先輩ならもう決めてるよねー」「フアイトでー
す」

(嘘よ、こんなの…)

《恥ずかしさで体に力が入らずラリーが続く》

(よし、そろそろ決めるぞ)「うりやあー!」

(あーあ、アウトですよ) (やれやれ)

《時間停止でボールの軌道修正。コート隅に入る》

「ファイフティーン・ラブ」

「よっしゃー!」「その調子」「きゃあ」「そんな…」

《2。ポイント目。全裸の危機に彩は気合を入れなおし、羞恥を堪えて強いストローク》

「おお、若杉頑張ってる」「いつもの調子かな」「まだ少し照れがあるな」「もうおっぱい見慣れたから恥ずかしがらなくていいよーw」

「さすが先輩!」「でも、滝沢さんもうまくなってる?」「ポジションヨニングがいいよねえ」

(ばれたか、時間停止で先回りしてるからな)

(あんまり派手に動かないでくださいよ)

(どうして決まらないの?)

《彩のバックサイドにチャンスボール。彩は鋭く振りぬくが、ネットダツシュした浩があっさりボレー》
(嘘でしょ、滝沢くんがネットに出るなんて)

「サーティ・ラブ」

「おお、あと2点で素っ裸w」「夢みたいだなw」

「若杉のストリップテニス最高!」

「先輩、ばんかいです」「次取りましょう」(全裸楽しみ!)(いい気味w)



《3ポイント目。浩のファーストが入ったが必死に食らいついてリターンした彩》

「なんかレベル高いな」「滝沢もうまくなってるねえか」「若杉の裸が見たいんだろw」

(このポイントは絶対に落とせない!)
(おりゃー!)

《浩のショートクロスに、彩は必死にダッシュ》

(よし、取れる!)

(もう限界) (そろそろね) (うん)

《時間停止。ボール移動》

(ああ、ボールが切れていく)

「ブオーティ・ラブ」

《4ポイント目。後がない彩、開き直って走り回り、乳房を揺らしながらも強いシヨットを放つ》

(うわ、これはきつい)

《打ちごろのボールを上げてしまう浩》

(よし、スマッシュで決めるー！)



(あーあ、先輩得意のコースね)

(ベロ出しちゃって、決めたつもりねw)

(このポイントは無理かな…)

(駄目よ、このポイントで決めるのよ)

《時間停止。静止した彩に近づく麻実》

《麻実は彩の乳首を突いてから時間停止解除》

「あ、あんっ！」 《快感に喘ぎ、腰砕けになる》

「ゲーム、滝沢。ゲームカウント、ファイブ・ラブ」

「おおおー！」 「やったー」 「素っ裸決定！」

「うっそー」 「きゃあ」 「先輩どうしたんですか？」

(何これ？ どうして?)

《コートに膝を付いて呆然》

(すげえな、一回つついただけで)

(滝沢さんじゃこうはいきませんよ)

(若杉さんの弱点、私も分かったw)

《コートは喧騒に包まれている》

「なんか最後、喘いでたよな」 「ひよつとして、見られて感じちゃう？」 「露出狂ってこと?w」

「これで次は裸？」 「先輩かわいそう」 (楽しみ！)

PART 17

《あつという間の展開に呆然と立ち尽くす彩》

「うそ……本当にゲームを取られたの？」

「ごめんな、ちよつとイレギュラーはあつたかもな」

「往生際悪いよー」「さあ、最後の一枚脱いでもらおうか」「ついに若杉が素っ裸w」

「私の負けって認めるから、お願い、もう許して……」

《涙目で滝沢を見つめる彩》



「いや、だけどそれは、ルールだしなあ……」 (そんな目で見つめられると……ぐつとくるな)

「お願い、滝沢くん！」

「そっか、それじゃあ……」 (若杉、可愛いなあ)

「おいおい」「滝沢、日和るなよ」「約束だろ」

「あのー、やっぱり約束は守らないとですよね」

「今度取られたら裸になるって宣言してましたよね」

「確かにー」「可哀そうだけど」「仕方ないですね」

「そんな……やっぱり裸になんて……」

《突然、彩の声がコートに響く》

『……若杉彩は、次のゲームを取られたら、素っ裸で、テニスをします』

「はい、これがさっきの先輩の宣言ですよ」 《そう言
いながらスマホを差し出す麻実》

「きゃあー！」 (撮られていた！)



「おおー！」 「彩ちゃんのおっぱい動画！」 「俺にも頂戴！」 「これは恥ずかしいw」 「一生もののお宝！」

「ひどい、録画するなんて！ お願い消して！」

「先輩が約束破ってばかりだから、念のために撮ったんですけどねー」 「悪いのは若杉さんですよー」

「やだ、可哀想w」 「ま、仕方ないよね」 「このゲームが終わったら削除でいいんじゃない？」 「さんせい！」 「え、消去しちゃうの？」 「もったいない」「男子うるさい！」 「時間ないよー」

《女子たちがルールを決める。①この試合が終わるまで録画は保存 ②今後は女子全員が撮影可 ③ルールを破ったら画像はサークル全員で共有》

「それでは試合を続行します。若杉先輩、もう一枚脱いでください」

「……」 (本当に、脱がなくなちゃだめなの?)

「ルール破ったらサークル全員で画像共有だよな」

「おっぱい映像、早く送ってー」 「どうするー?」

「10秒だけ待つことにしようよ」 「さんせーい」

「じゅーっ、きゅーっ、はーち……」

「分かりました!」



「それでは撮りますね。このカメラを見て、笑顔で挨拶してくださいさーい」

「そりゃいいやw」 「罰ゲームだもんな」 「すっげえ

楽しいストリップw」

「超可哀想w」 「でもルールだもんね」 「みんなで撮ってあげようよ」 「こっちにも視線くださいさーいw」

《男子たちが注視し、女子たちが携帯端末のレンズを向ける中、両手でパンティを掴む彩》

「若杉彩、パンティを脱いで素っ裸になります……」
(もう消えてなくなりたい)

《すかさずカウントダウンの声が始まり、仕方なくパンティを下ろし始める彩》

「ケツ丸出し!」「プリケツw」「水着跡エロ!」

「きゃあ、恥ずかしい!」「先輩かわいそー」「お尻可愛いです!」「でも撮っちゃいますねw」

(いやあ! 見ないで、撮らないで!)

《お尻を露出した恥辱に手が止まる彩》

「どうしたのー」「焦らしてる?」「いいストリッ
プだねえw」「早く前も見せてー」

「皆の練習の時間もあるので早くしててくれよ」

(ああ、どうしたらいいの…)

《再び意地悪なカウントダウンコールが起きる中、ぐ
いっと手を下ろし、パンティを下げる彩》

(ああ、嘘でしょ……)

「おお」「見えた!」「彩ちゃんのアソコ!」「結構薄
いな」「アソコは上品だねw」「女子撮ってるか?」

「ひえー」「本当に脱いじやったw」「綺麗に撮りま
すからね」「女子でもぐっとときちやうw」
「でも、笑顔がないですよ」

「ルール破ったらペナルティ追加ですよね」
「早く脱いで、笑顔で挨拶してくれ」

《全裸で立ち尽くす彩に麻実がセリフを囁く》

「…W大学2年の若杉、彩です……これから、すっぽんぽんでテニスをします」

「あれ？」 「隠しているの？」 「焦らすねえw」

「先輩、頑張つて！」 「女子だけしか撮影しませんから」 「手を取りましょう」 「笑つてー」

(あはは、女子も完全に楽しんでる)

(みんなの期待に応えなきゃw)

「ほら、ルール忘れました？」

「10秒で男子に画像共有だけど、どうします？」

「早く送つてー」 「20秒なら罰追加だよな」 「もちろん！」 「M字開脚とかどう？」 「いいねーw」

「あと5秒」 よくん、さくん、…

(ああ、どうしても逃げられないのね)

《両手を外し、皆の前で裸身の全てを晒す彩。脚がガクガク震えている》

「W大学の若杉、彩です……これから、すっぽんぽんでテニスをします」

「おおお！」 「可愛くてエロい！」 「たまらん！」

「綺麗ですよー」 「よく撮れてますよ」 「次は取っ
て見返しましょう」 (あはは) (最高！)

「はい、しばらくそのままですよ」

(じっくり撮ってもらわないとねw)

《30秒ほどその姿勢を続けさせられた彩》

「あの、もういいでしょ？」 (もう耐えられない)

「だけど、まだ笑顔が足りなくない？」

「そうそう」 「視線が下だし」 「ポーズ変えよう」

「そうかも」 「また両手を頭の後ろにしてください」

「嘘でしょ……」 「あれ、逆らうの？」

(ふふ、しばらくヌード撮影会ですよw)

《両手を頭の後ろで組み、全裸を見せつける格好になる彩》

「W大学2年の若杉、彩です…これから、全裸でデニスをします」(ひどい、何度言わせるの)

「いいねえ」「AVいけるよ!」「薄い毛可愛い」

「うわあ」「すごい」「綺麗な裸」(ぼつちり撮りますからねえ)(アソコアップにしちやおw)



「はい、また30秒そのままですよ」

「そんな…!」(こんな格好、1秒でも無理よ)

《30秒経過》

「うーん」「やっぱり笑顔がな」「足りないな」

「確かにね」「視線を皆にね」「思い切り笑って」

「そんな!」

「次はもっと大胆に!」「できるまで終わらないよ」

《ぐっと腕を上げ、にっこり笑う彩》

「W大学2年の若杉、彩です…これから、全裸でデニスをします」（こんなの恥ずかしすぎる）

「あはは」 「笑顔最高！」 「露出狂っぽいなw」

「先輩すてきー」 「グラビアみたい」 「こっち見
てー」 「はいチーズ！」 （うふふ） （これで絶対に
逆らえないですねw）

「はい、そのまま30秒！」

（駄目！ 撮らないで…）

《30秒経過》 「はい、お疲れ様ですー！」

「だけど結構抵抗したよな」 「軽くペナルティだな」

「あは、いいかも」 「にっこりピースはどう？」

「できるわけないでしょ、ふざけないでー！」

《彩の声は、賛成の合唱に掻き消される》

《カウントダウンの合唱が始まるが動けない彩》

(全裸でピースなんて、絶対できない!)

《時間停止》

「やっぱピースは無理か」「露出狂みたいだもんねw」

「じゃあどうすんだよ? あ、まさか!」

「もちろんこうよ!」「よいしょ」

《彩の身体を動かし、wピースの

恰好をさせる》

「お前ら鬼だな!」



《10秒静止の命令を追加し時間停止解除》

「きゃ、きゃあつ!」「え、どうして?」

「まさかのwピース!」「そこまでしなくてもw」

「彩ちゃんノリノリ!」「最高のストリップ!」

「ちよっと引くかも」「先輩、うれしいんですか?」

「ちがう、ちがうの!」「あれ、身体が動かない」

「30秒そのままですよ」「そ、そんな!」

《浩が時間停止》

「あのさ、そんなに自由に身体を動かせるんだったら、俺にやらせなくても良かったんじゃないの？」

「それじゃ簡単過ぎるし、第一、若杉先輩が可哀想な被害者になっちゃうじゃないですか」

「あと、私たちだって何でもさせられるわけじゃないんですよ」

「え、そうなの？」

「本人が絶対したくない格好はさせられないの」

「じゃあ、この全裸Wピースは？」

「滝沢さんが若杉先輩に、みんなの前での恥ずかしい格好を徐々に慣れさせたからですよ」

「それは露出調教ということでは…」

「変な言い方しないでください」

「でも、滝沢先輩のおかげで大分慣れたみたい。10秒過ぎてても、こんないい笑顔でピースしてるしW」

「で、これからどうするわけ？」

「若杉先輩、素質あるみたいだから、もっと恥ずかしいことさせて、露出の楽しさをうんと味わって欲しいな」

「女子全員に呆れて軽蔑されちゃうくらいにねW」

「お前たち、やっぱり怖いW」

PART 18

《ようやく30秒が経過。Wピースをやめる彩》

「次のゲームよね」 (お願い、もう終わりにして)

「あれ、もう一つすることあるよね」 「次のゲームを取られたらどうするか、自分で宣言するんだよね」

「でも、次って？」 「若杉先輩、滝沢さんに裸でコー

ト一周とか土下座とかしてもらおうよって言うってたね」

「じゃあ、そのどっちかにしようか？」

「若杉さんに決めてもらおうよ」

「ポーズはさ、両手を後ろに組んで宣言でどうかな」

「いいね」 「笑顔でねー」 (こんな格好で笑うの…)



《麻実に囁かれたセリフに顔を歪める彩》

「W大学2年の若杉彩です。これから、素っ裸でデニスをします……もし次のゲームを取られたら、全裸で滝沢さんに土下座をしてお詫びします」

(滝沢くんの前で裸で土下座なんて、絶対に嫌)

「見たいなあ、女子チーフの全裸土下座W」 「女子は撮っていいんだよね？」 「映像欲しい！」

「それは屈辱的過ぎW」 「まぐれは続きませんよ」

「若杉さん、本気出しましょう」 「フアイト！」

(みんな楽しそうW) (女子の目が輝いてるW)

《第6ゲームは彩のサーブ。全裸でのサーブに恥じら
うが仕方なくトスを上げる彩》

「ついに若杉の素っ裸テニス!」「全裸サーブ、エロ
すぎ!w」「からかつちや駄目よ」「頑張つて!」

(うわ、彩ちゃんがすっぽんぽん、たまらん!)

(私、本当に、みんなの前で裸なの?)

《力の無いサーブが入る》

(おお、いきなりチャンスボール! あれ?)

《彩の全裸に目を奪われた浩がミスショット》

「ライフティーン、ラブ」

「何やってんだよー」「余裕でリターンエースだろ」

「ナイスサーブ」「その調子でーす」

《2ポイント目。彩のサーブに切れがないが、彩の裸を前に浩もプレーに集中できずラリーが続く》

「ごりや最高!」「裸で走り回るの、サービスいいねー」「おっぱい揺れすぎw」「プリケツ最高!」

「もう一本です!」「綺麗ですよ」(あは、最高!)

(目の前で若杉がすっぽんぽんで走り回ってるなんて、たまらないなw)

(恥ずかしくて力が入らない...)

《力のないラリーが続くき、ついに浩がミス》

「サーティ・ラブ」

「あーあ」「何やってんだよー」

「先輩ナイスです!」「もう一本」

(つまんない)(全裸罰ゲーム見たいのに)

(助けてくれー)

(もう少し頑張ってください)

(たまには実力で取らないとー)

(え、ポイント取れたの?)



《3ポイント目。転がり込んだチャンスに彩が奮起し、恥ずかしさを堪えて強いシヨットを放つ》

「調子出てきたね」

「全裸テニスも慣れたかなw」

「お尻可愛いね」

「アソコ丸出しですごいね」

「フアイト」 「次も取りましよう」 「カッコいい！」

（あと2ポイント、絶対に取るのよ！ ヤジなんて気にしない！）

（なんだ、急に調子に乗ってきたな…あ、やべ）

《彩のバック側にチャンスボールが来る》

（よし、ここで決める！）

「ブオーティ・ラブ」

「まじかよ」 「もうだめかあ」

「さっすが先輩」 「あと一本」

（あーあ） （残念）

（やっぱ助けて）

（分かりました）

（仕方ないなあ）



《4ポイント目。あと1点でゲームが取れる彩は思い切りよくスイング》

(このポイントで決めるー！)

(うわ、すげえサーブ！)

《やっと返したボールは彩のフォアサイドにめっくり飛んでいく》

(よし、もらったー！)



(もう少し粘って欲しかったけど)

(限界ですねえ……時間停止、と)

《時間停止。彩の足首の向きを少し変え、さらに体の
バランスを崩させ、時間停止解除》

「え、あれ、きやつ」

《慌ててラケットを出すのが、ボールはその端に当たり、
ネットにかかる》

「よっしやー!」

「フオーティ・ファイフティ」

「あぶねえ」「ラッキー」

「どうしましたか?」

「ドンマイ、あと一本」

「ふー」 (危なかったねw)

「どうして急に?」

(次はどうしよっか)

(やっぱりサービスエース取られたらまずいねえ)

《まだ彩のゲームポイント。集中してゆっくりとトスを上げる彩。全裸の恥ずかしさは必死に我慢》

(よし、いいトスが上がったわ。エースを！)

(はい、また時間停止) (大盤振る舞いねw)

(あのさ、今回は俺が邪魔していいかな?)

《急に駆け出してネットを越え、彩の乳房を揉む》

(おお、柔らかい！)

(ちよつと、何勝手に！)

(しかも揉みすぎw)

《時間停止解除》

「あ、ああん！」 (なんでこんな気持ちになるの?)

「フオルト！」

「どうしたの?w」 「何悶えてるのw」 「そんなに気持ちいいんだ?」 「先輩、変ですよー」 (やだ、今のアノ声だよねえw) (やつぱは露出狂?w)

《彩は同様したまま2ndサブもミス》

《連続ポイントでコートが沸く中、彩のサーブ。胸を揉まれた感覚が残り力が入らない》

(さっきのは何だったの？ 皆が言うように、私、裸を見られて感じてるの？……嘘、そんな訳ない！)

「彩ちゃんどうしたー」「全裸テニス気持ちいい？」
「露出で感じすぎちゃった？」 「まさかあw」

(よし、もう一押ししよっか) (よろしくーw)

《時間停止。麻実が麻衣子に近づく》

(ふふ、ここをこうすると気持ちいいですよね?)

《時間停止解除》

「あっ、あっ、あんっ！」

《腰をびくつと震わせ、力が抜ける》

「デユース！」

「よっしやあ」 (触り方エロすぎw)

「そんな……あ、ああ、い、いやっ」

「ちよつと先輩……」 「もう庇えないかもw」

「そんなに嬉しいんですかあw」

「ちよつと幻滅」 「最高でしょw」

《デビュースとなり盛り上がるコート》

(どうして急に？ 私、見られてこんな気持ちになるなんて……)

「あと2点で全裸土下座w」「後ろから見ろぞーw」

「**ここが勝負ですよ！**」「**二本取りましょう！**」

《浩も全裸の彩を前にして落ち着かず、チャンスボールを上げてしまう》

(よし、スマッシュで決める！)

《スパン、と快音が響く》

(助けて、お願い！)

(またあ？) (いい加減にしてください)

《時間停止。ボールの軌道を少しだけ変える》

「アウト。アドバンテージ滝沢」

「え、嘘……」

「惜しかったです」「恥ずかしいと思いますけど、もっと振り切らないと」

《あと1点でゲームを落とす彩》

(もう絶対に、ミスはしない！)

《1stサーブは入らず、ストローク戦に。強引に打ち込んでからネットダッシュユする彩》

(え、ここでネットに？ ロブを上げるぞー！)

(よし、今度こそー！) 《下がらずジャンプする彩》

《強引なジャンピングスマッシュが決まる》

「デユース！」

(やったっ！)

「ふるふるおっぱいー！」 「いいもん見られた！」

「かつこいいです！」 「録画しましたw」

「そんな！ お願い、削除して！」

「試合が終わったら消す約束は守りますから」

「え、消しちゃうの？」 「俺にくれー」



《その後はポイントを交互に取り、デュースが3回
繰り返される》

「若杉の全裸テニス最高！」「サーブもボレーもスマッシュもフォアもバックも見れたしな」「揺れるおっぱいもたっぷり見たよ」「お尻もねw」

「先輩、よくできますねえ」「本当は嬉しいんですかあ？」「もう見てらんない」

(女子まで私のことを呆れた目で…)

(そろそろかな) (うん)

《時間停止》

(え、またアウト?)

「アドバンテージ、滝沢」

「よっしゃー！」(たまには実力で決めたいけどw)

「いいぞ、滝沢！」「今度こそ決めるよ」「若杉の全裸土下座、楽しみだなーw」

(いやよ、絶対！)

《次のポイント。時間停止で彩のバックハンドが芯を外され、コートサイドを割ってしまう》

「アウト。ゲーム、滝沢」

「よし、取ったぞ！」 「おおお！」 「すげえ滝沢」

「ああ…」 「今日は調子悪いですね」 「普通は裸でテニスできないけどw」

（嘘でしょ…）

《膝をついて呆然とする彩。諦めきれない様子でボールの飛んだ方向を見つめている》

（ケツ突き出しポーズいいな） （女子の撮り方、

意地悪くないか？w） （削除しないでくれえ）

「それじゃあ若杉、約束を守ってもらおうか？」

（全裸土下座、恥ずかしいですねw）

（もっと恥ずかしい恰好してもらいますよw）

使用したプログラム・素材等

- 本作品は、ILLUSIONの「ハニーセレクト ～コンプリートパック～」を使用して作成しています。 (http://www.illusion.jp/preview/honey_party/index.php)
- また、イリュージョン公式ページに投稿のキャラデータやシーンデータを活用しています。その他、個人HPに掲載の服なども使用しています。各作者の方に感謝いたします。
- 本作品のコンテンツの著作権は ILLUSIONに帰属し、販売等は認められていません。転載・販売等を行わないようお願いします。